

# すべての子どもに、 チャンスを。

Living in Peace こどもプロジェクトでは  
機会の平等を通じた貧困削減を目標に  
社会的養護の元で暮らす子どもたちの支援をしています。

認定NPO法人  
Living in Peace

# 親と暮らせない子どもが 日本に5万人います。



現代の日本における深刻な社会問題のひとつが「子どもの貧困」と呼ばれる問題です。経済的貧困が直接・間接の原因となり、実の親と暮らせなくなった子どもたちの多くは、児童福祉施設や里親家庭などの社会的養護の元に育ちます。しかし、そうした環境下でもしばしば多くの問題が複雑に絡まり合い、子どもたちの可能性が奪われています。Living in Peace こどもプロジェクトは、児童福祉施設の子どもたちの支援を通じて、「子どもの貧困」という社会問題を可能なかぎり解決すること、一人でも多くの子どもたちが自身の思いや夢を実現できる社会を目指します。



## Chance Maker 子どものいる施設の建て替え資金調達

### 寄付の価値を約4.5倍にして 支援先へ届けます。

全国の児童福祉施設の多くは、20名以上の子どもが一同に生活する「大舎」というタイプの施設です。しかしそのような大所帯では、親と暮らせない子どもたちの「家」として、家庭的な環境を提供することはできません。私たちは、「Chance Maker」という月々1,000円からの継続寄付プログラムを運営し、施設の小規模化のための建て替えを支援しています。

Before



After



### 小規模施設への建て替えにあたっては、

**1** 国からの補助金制度と  
無利息の貸付制度の活用

**2** Living in Peace の  
パートタイム NPO としての効率的な事業運営

**3** 認定 NPO としての  
税制上の優遇措置

を組み合わせることで、  
寄付の価値を約4.5倍と  
することができます。



月々 1,000 円 × 30 人の寄付で  
一人の子どもの進学を支援できます。

全国的に 8 割近くの高卒生が大学や専門学校に進学するなか、施設出身者の進学率は 2 割強にとどまります。それは、「施設生活は原則 18 歳（高校卒業）まで」という制限で施設を出ると、家族からのサポートを望めない状況で、学業をしつつ、学費や生活費をまかなえるだけの収入を得ることがきわめて困難だからです。私たちは、「Chance Maker 奨学金」という月々 1,000 円からの継続寄付プログラムを運営し、進学者の住宅費を支援しています。

## キャリアセッション

施設で暮らす子どものキャリア形成

ビジネスパーソンだからこそできる  
キャリア教育で将来の選択肢を広げます。

児童福祉施設で暮らす子どもたちが、施設の生活で施設職員以外の大人と接する機会は限られています。また、施設以前の生活でも、本来の養育者が就労や生活に問題を抱えていた場合が少なくありません。そのため施設の子どもたちが世の中のさまざまな職業を知り、自分の関心や能力に結びつけられるには、越えるべき高いハードルがあります。私たちは、支援先施設の児童を対象に、色々な職業の現場を体験しつつ、多様な働き方を知ってもらえるプログラムを通年で実施しています。



講義と見学・体験を組み合わせた多角的なプログラムを実施

### 職業紹介

世の中にあるさまざまな職業を紹介し、実際の職場見学やプロフェッショナルへのインタビューを行います。

### 個別の進路支援

子どもたちの興味・関心に合わせ、興味を持った会社や学校への見学を調整、同行します。

### 宿泊イベント

子どもたちとの交流と、自主性・責任感を身に付けてもらうことを目的に、宿泊イベントを開催します。

# 働きながら、社会を変える。

はじめて児童養護施設を訪問したときに、言葉にできない衝動に駆られて活動を始めたのは2009年のことでした。施設と一緒に楽しく遊んだ子どもたちから、別れ際に「もう来ないでしょ」と言われた私たちは、打ちのめされるような思いを抱えながら、社会的養護における課題解決のために何かしようと決意しました。

実の親と過ごすことのできない子どもの数は5万人弱になり、多くの子どもたちは十分な支援を受けられていません。私たちは住み込みでの研修などを通じ、子どもたちや社会的養護の現場にいる人々の声に耳を傾け、仕事を持っている社会人だからこそできる貢献は何かを考えました。

その結果として選んだのが、子どものための資金調達支援とキャリア支援です。これまで、二つの児童養護施設を家庭に近い生活環境にするための資金調達支援、社会的養護から卒業した子どもたちの就学資金支援、中高生を対象としたキャリアセッションを実施してきました。今後も子どもの利益を第一に考え、活動を発展させていく所存です。

Living in Peaceは、給料を受け取る専従職員が一人もいない認定NPOであり、全国的にも非常に稀な組織形態をとっています。私たちは、大勢の人が少しずつ変わることによってこそ世界が変わるのだと信じています。すべての社会人が自分の時間や収入の一部を費やして社会事業に関わるようになれば、世界は確実に変わっていくはずです。LIPはそのような事業のロールモデルになりたいと考えています。

これからもご指導とご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。

## 理事長 慎 泰俊（しんてじゅん）



1981年生まれ。朝鮮大学校（政治経済学部法律学科）、早稲田大学大学院（ファイナンス研究科）卒業後、2006年からモルガン・スタンレー・キャピタルなどを経て、2014年に五常・アンド・カンパニーを創業。現在に至る。

## 団体概要

団体名称：特定非営利活動法人 Living in Peace (LIP)

代表者：慎泰俊（理事長）

URL：<http://www.living-in-peace.org>

設立時期：2007年10月（2009年NPO法人化、  
2012年認定NPO法人化\*）

\* 認定NPO法人への寄付はすべて税制優遇の対象となります。

## 寄付のご案内

QRコードからウェブサイト経由で継続寄付のご登録をしていただくか、下記の口座にお振込みください。

楽天銀行 第一営業支店 (251) 普通口座 7282157

特定非営利活動法人 Living in Peace 教育プロジェクト口座  
(トクヒ) リビング イン ピース キョウイクプロジェクトコウザ)

領収書が必要な際には、お名前、ご住所、お振込日を明記の上、  
[kodomo@living-in-peace.org](mailto:kodomo@living-in-peace.org) にご連絡ください。

